



報道関係各位
プレスリリース

2010/4/22
コンデナスト・ジャパン

『GQ JAPAN』2010年6月号(4月24日発売)特集

**オブラ・ウィンフリー、デイヴィッド・ミリバンド、ラニア王妃…、
覚えておかないとマズい！ ワールドクラスの重要人物。**

日本人だけが知らない、世界のキーパーソン 70。

- **新連載「ジェントルマンへの道！」&新番組「嵐にしやがれ」スタート記念。
2010年、「嵐」がジェントルマンになる！ —**
- 『1Q84 BOOK3』発売記念！ **世界が村上春樹に熱狂する理由。 —**
- **世界最高の美女集団、
ヴィクトリアズ・シークレット・エンジェルズを知っていますか？ —**

本質にこだわる男性のためのクオリティ・ライフスタイルマガジン『GQ JAPAN』6月号(4/24 発売)では、「世界のキーパーソン 70。」と題し、政治、ビジネス、社会貢献など、グローバルな10の潮流における総勢70人の重要人物を取り上げます。また、4月24日から始まるNTV系列の新番組「嵐にしやがれ」と、番組に連動した新連載のスタートを記念して、カバーストーリーに嵐を起用します。そして、2巻で200万部を突破した大ベストセラー『1Q84』のBOOK3の刊行に合わせ、村上春樹に対する世界的な評価の理由を解き明かします。その他、型破りなメディア戦略で急成長を遂げたアメリカのランジェリーブランド「ヴィクトリアズ・シークレット」と、その広告塔である美女集団「エンジェルズ」の真実に迫ります。

■ **日本人だけが知らない、世界のキーパーソン 70。**

情報ツールが進化し、あらゆる情報が瞬時に地球規模で共有される時代。ところが、世界的にキーパーソンと目される人物も、我々日本人の間では案外知られていないことが多いようです。そこで『GQ JAPAN』では、グローバル時代のWho's Whoとして、覚えておきたいキーパーソン70人を徹底紹介します。作家の手嶋龍一氏は、国際政治の方向に決定的な影響力を持つ人物として、低炭素社会に向けた卓抜な構想を打ち出す英国の政治家デイヴィッド・ミリバンドらに注目します。また、ビジネスの世界では、「フェイスブック」のマーク・ザッカーバーグ、「ペイパル」を立ち上げたイーロン・マスクなど、コミュニケーションの未来を作り出す若き経営者たちを紹介します。そして、社会貢献の分野では、「希望格差」という概念を提唱するヨルダンのラニア王妃など、よりよき地球のために影響力を行使するVIPたちを取り上げます。一方、アメリカのエンターテインメント業界では、近年、「トゥイーン」と呼ばれる女子小中学生が構成する市場が急成長、その結果、芸能界のメインストリームを占めつつあるティーン・アイドルに注目します。もちろん、ハリウッドの新進スターも一挙紹介。その他、21世紀を読み解く「知」のキーパーソンとしては、マルコム・グラッドウェル、トーマス・フリードマンらの言説を取り上げます。加えて、異色のコメディアン、サシャ・バロン・コーエン、アメリカ大衆メディアの超大物、オブラ・ウィンフリー、13歳のファッションブロガー、タヴィ・ゲヴィンソンなども登場します。

■ **2010年、「嵐」がジェントルマンになる！**

今や時代を代表する存在となった「嵐」。『GQ JAPAN』では、4月24日にNTV系列でスタートする彼らの新番組「嵐にしやがれ」と連動する新連載「ジェントルマンへの道！」をスタートします。これを記念して、6月号の表紙には嵐の5人が登場。インタビューでは、新番組への抱負や、彼らが目指す大人の男性像に迫ります。

■『1Q84 BOOK3』発売記念！世界が村上春樹に熱狂する理由。

ノーベル賞に最も近いといわれる作家、村上春樹。昨年、2巻で200万部を突破し、一時は入手困難ともいわれた『1Q84』のBOOK3がついに今月刊行されました。彼の作品への支持は、日本に留まらず、アジア、アメリカ、ヨーロッパと、今や世界中に広がっています。ハルキ・ムラカミは何故、世界中の若者を虜にするのか？ アメリカで彼の作品を手がけた編集者や翻訳者がその理由を分析します。また、12月に公開を控えた映画『ノルウェイの森』のトラン・アン・ユン監督にもインタビュー、ムラカミ作品に魅了される理由を語っていただきます。

■世界最高の美女集団、ヴィクトリアズ・シークレット・エンジェルズを知っていますか？

アメリカのランジェリーブランド「ヴィクトリアズ・シークレット」は、通販カタログへのスーパーモデルの起用や、ランジェリーのショーのテレビ中継といった型破りなメディア戦略で、爆発的な成長を遂げたことで知られています。そのブランディングの中核となる美女集団「エンジェルズ」を、ショーの舞台裏から徹底紹介します。

■ その他、『GQ JAPAN』6月号の特集は、以下の通り。

- ・ テリー伊藤×松任谷正隆の激論対談。ガソリン車の時代は終わった!?
- ・ 新幹線はアメリカ大陸を横断するか？
- ・ 集合は19:00、平日のホームパーティ。
- ・ BEST PATTERNS OF THE SEASON 着るだけでテンションがアがる、最旬パターンで遊ぶ。 など

『GQ JAPAN』6月号表紙（嵐）



【GQ JAPAN】

1957年に米国で創刊し、現在17カ国で発行される、クオリティ・ライフスタイル誌『GQ』の日本版。知性・品性・感性を備え、本質にこだわる男性のための月刊誌として、2003年に創刊。時代に影響を与えた各界の男性たちを毎年年末に表彰する「GQ Men of the Year」も好評。今年創刊7周年を迎えた。

編集長代理：竹内 大(たけうちだい) / 発売：毎月24日 / 定価：580円(税込) / 発行：コンデナスト・ジャパン

インターネットへの掲載の場合

次のURLを掲載の上、リンクしてください。www.gq.com (最新号情報は、4/24(土)更新)

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

GQ JAPAN マーケティング部 担当：田中 TEL：03-5485-9152 FAX：03-5766-3010